



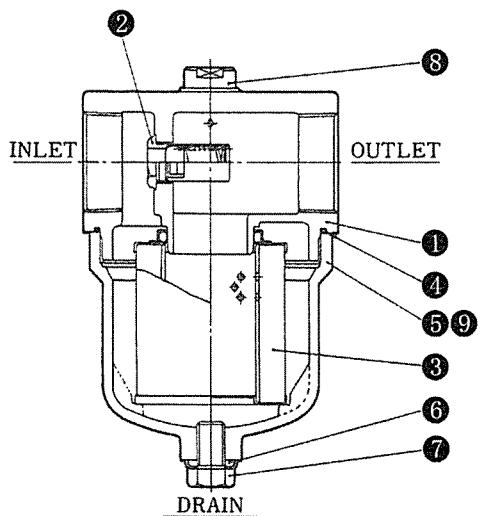
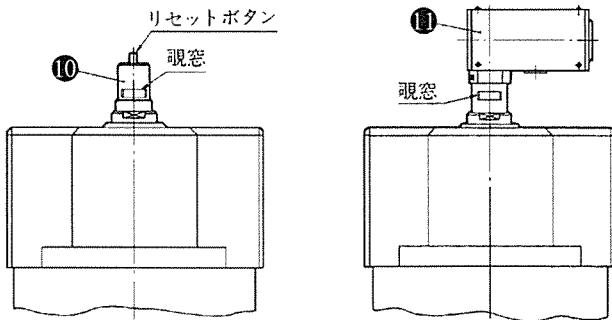
ME - 82 - 009

取扱説明書

リターンフィルタ

SMC株式会社

●構造図



- ① カバー
- ② リリーフ弁
- ③ エレメント
- ④ Oリング
- ⑤ ケース
- ⑥ シール座金
- ⑦ 六角ボルト
- ⑧ ブランкиングキャップ
- ⑨ 銘板
- ⑩ 差圧表示器
- ⑪ 差圧表示スイッチ

● 取付運転方法

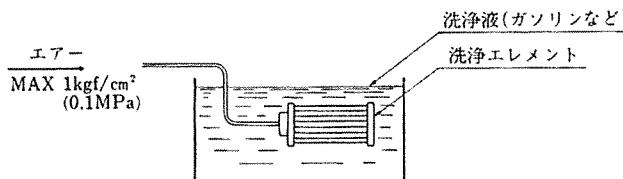
1. 取付けの際には、INLET, OUTLETを確認の上、⑦六角ボルトが下になるように、接続してください。
2. 保守点検のためにエレメントが取出せるスペースを下部にとってください。
3. フィルタを取付けてフラッシングしたときは、本運転に入る前に必ずエレメントを交換してください。
4. 各シール部に漏れなどのないことを確認後本運転に入ってください。

● 保守点検方法

運転中に差圧が 1.3 kgf/cm^2 に達したとき、または、差圧表示器の表示リング（赤色）が覗窓全面に浮上したとき、あるいは、差圧表示スイッチによる電気的信号が出されたときは、運転を止め、次の順序で分解し、エレメントを交換（マイクロメッシュエレメントの場合は、洗浄、回復しない場合は、交換）してください。なお、冬期低温時における差圧表示類の作動は、高粘度によるものが多いので正常運転に入つてから目詰りによるものかどうか確認してください。また、差圧表示スイッチを使用し、目詰り信号を機械のシーケンス回路に組み入れる場合は、正常運転になるまで目詰り信号が作動しないような設計を考慮願います。

● エレメント取外方法

1. ⑦六角ボルトを緩めて、取外し、⑤ケース内部に溜っている油を抜取ってください。
2. ⑤ケース底部の四角部をスパナなどにて廻し、①カバーから取外してください。
3. ③エレメントを①カバーから取外してください。
4. 取外したペーパエレメントは、新品と交換してください。マイクロメッシュエレメントは超音波洗浄または、下図のように清浄なエアーを内側から吹き込んで、灯油、軽油、ガソリンなどで洗浄してください。



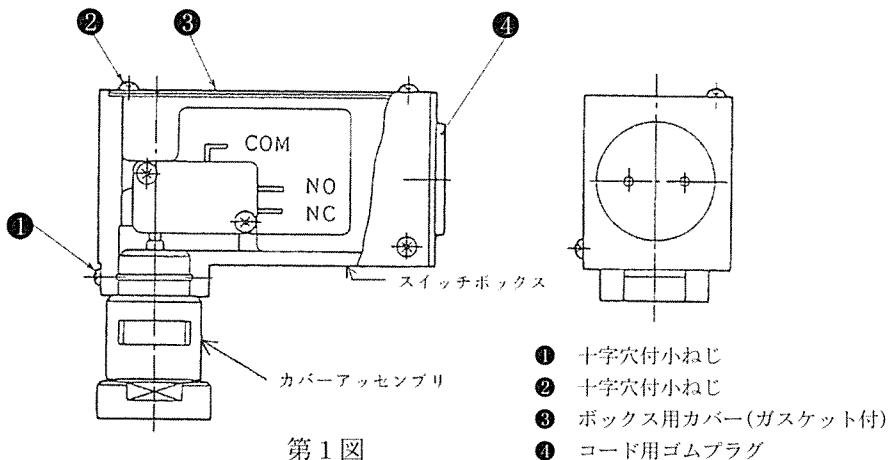
●エレメント取付方法

- 各部Oリングは、破損、変形、膨張、硬化などの有無を確認して、異常なものは、新品と交換してください。
- ③エレメントは、傷を付けないように、十分注意して、①カバーに差込んでください。
- ⑤ケースを、①カバーに取付け、⑦六角ボルトに⑥シール座金をセットし、⑤ケースに取付けてください。
- シール部より、漏れのないことを確認後本運転に入ってください。
- ⑩差圧表示器は、エレメント交換洗浄後、必ずリセットしてください。
なお、⑪差圧表示スイッチは、自動復帰（ノンリセット）タイプです。

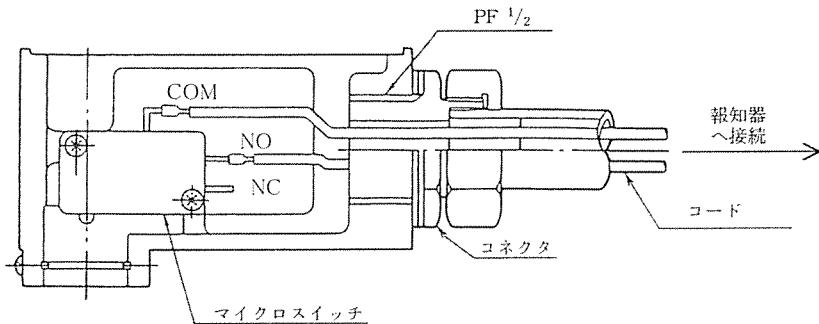
●アクセサリ（差圧表示類）取扱方法

- 差圧表示類の観窓部には、透明プラスチックが使用されておりますので、有機溶剤などの付着及びスパナなどによる打痕傷を付けないよう十分注意してください。
- 差圧表示類は、調整してありますので分解しないでください。

●差圧表示スイッチの電気配線方法



- 第1図に示す①十字穴付小ねじ（2コ）を緩めて、スイッチボックスを上へ引き抜いてください。
- スイッチボックスの②十字穴付小ねじ（4コ）を外して、③ボックス用カバーを取り外してください。



第2図 NO (常時開)接続例

3. ④コード用ゴムプラグを取外し、次の要領で配線を行なってください。

- 3-1 第2図のようにコネクタなどを用いて、マイクロスイッチのねじ締端子に任意（NO、NC）に接続してください。（NC配線をする場合は、⑤ポリ栓を取外して接続してください。）なお、配線には必ず圧着端子を使用してください。作業が終り次第③ボックス用カバーを②十字穴付小ねじ（4コ）で締付けて取付けてください。（NC配線をした場合は、⑤ポリ栓も取付けてください。）
- 3-2 接続するコードは、フィルタ分解組立に際して支障のない余裕のある長さにしてください。
- 3-3 スイッチボックスをカバーアッセンブリの上部に隙間がなくなる迄差し込み任意に方向を決め①十字穴付小ねじ（2コ）を締付けて固定してください。

SMC株式会社

URL <http://www.smeworld.com>

お客様技術相談窓口

フリーダイヤル **0120-837-838**

受付時間 9:00~17:00【月~金曜日】

注) この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© 2008 SMC Corporation All Rights Reserved

代理店